≪私は、思うのです。

長男が、もし障害をもっていなければ。

あなたはもっと、普通の生活を送れていたかもしれないと。

私は、考えてしまうのです。

長男が、もし障害をもっていなければ。

私たちはもっと楽に暮らしていけたかもしれないと。(中略)

それから、私ははたと気付いたのです。 あなたが生まれたことで、 私たち夫婦は悩み考え、 それまでとは違う人生を生きてきた。

親である私たちでさえ、

あなたが生まれなかったら、 今の私たちではないのだね。

ああ、息子よ。

誰もが、健常で生きることはできない。

誰かが、障害を持って生きていかなければならな

なぜ、今まで気づかなかったのだろう。(中略)

~書籍のご紹介 息子よ。 君は、弟の代わりに、 同級生の代わりに、 私の代わりに、 障害を持って生まれてきた。(中略)

息子よ。 そのままで、いい。 それで、うちの子。 それが、うちの子。 あなたが生まれてきてくれてよかった。 私はそう思っている。 父より男

神戸 金史氏Facebook投稿より引用 原文下記リンク https://www.facebook.com/kubonchinoabu67/posts/122696897733600

著者紹介

金史〈かんべかねぶみ〉

1967年 群馬県生まれ

1991年 毎日新聞入社

長崎市局で雲仙・普賢岳大火砕流に遭遇 し、95年まで災害取材に専従

1999年 RKB 毎日放送(福岡市)との記者交換制度 により、2年間放送記者に

ドキュメンタリー『攻防蜂の巣城~巨大公共

事業との闘い4660日~』を制作

放送文化基金賞で入賞

2004年 毎日新聞で、自閉症児の父親の立場から コラム「記者の目」や『うちの子 自閉症児

とその家族』を連載

2005年 RKB 毎日放送に転職

ドキュメンタリー『うちの子 自閉症という障 害を持って』で新聞連載を映像化し、JNN ネットワーク大賞を受賞

報道部長、テレビ制作部長などを経て

2016年 4月から東京報道部長

障害児の父親らで構成する団体「障がい 支援*福岡おやじたい」理事



~息子よ。そのままで、いい。~



参照: https://www.amazon.co.jp/dp/4893088718